

■ 太陽光発電導入量日本一

601,258kW

- ・年間約2,300時間という全国トップクラスの日照時間
- ・官民を挙げて積極的に導入推進した結果、経済産業省の公表資料において、市町村別導入量が全国1位

■ エネルギー・スマートプロジェクト創出・実装



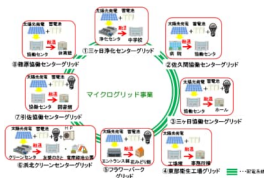
スマートタウン開発

- ・事業主体：株式会社一条工務店
- ・市がスマートタウンとして認証し、民間工場跡地における大規模複合開発を支援
- ・面積約106,000平方メートルのスマートタウン内に、ZEH住宅（181戸）、エネファーム付マンション（1棟92戸）などを建設中



グリッド8

- ・事業主体：株式会社シーエナジー、株式会社浜松新電力
- ・市内公共施設8カ所でマイクログリッドを形成
- ・太陽光発電で生み出した電気の隣接施設間融通、蓄電池を利用したエネルギーの最適利用、新電力を介したグリッド間による電力需給対策など、地産地消の最大化とBCP強化を推進



協働 Collaboration

プロジェクト
Project

浜松地域脱炭素経営支援コンソーシアム

2023.8.1 発足

構成団体
Member

浜松市、浜松商工会議所、浜松地域イノベーション推進機構、静岡銀行、浜松いわた信用金庫、遠州信用金庫、浜松新電力

目的
Purpose

官民連携（構成団体）による、地域企業への一気通貫した伴走支援等、脱炭素経営の支援

事業内容
Overview

脱炭素経営支援フロー	知る (意識醸成)	啓発・意識醸成 ・セミナーやワークショップを開催 ・セミナー等で出たニーズの受け皿として、定例・出張相談会を実施
	測る (見える化)	GHG見える化・省エネ診断等支援 ・地域独自のGHG算定ツールの活用を推進 ・算定ツールで把握したデータを市に集約し、市域の排出データを蓄積
	減らす (実行)	専門家派遣／削減計画の策定 ・専門家等を派遣し、具体的な目標・取組方法の検討を支援 削減計画の実行支援 ・運用改善や補助金等を活用した設備導入支援等、削減計画の推進を支援

地域脱炭素・地域企業GX

成果
Output

共創 Co-Creation

浜松市カーボンニュートラル推進協議会

2023.9.12 改組

地域内外の企業、大学等研究機関、金融機関など
改組前（2023.7.31時点）計195社

官民連携による、スマートエネルギープロジェクト・脱炭素プロジェクトの創出・実証・実装など

プロジェクト創出フロー	発掘	企業間連携の促進 ・ニーズ・シーズのマッチング ・会員同士の交流の場の創出
	協議・検討	ワーキンググループ活動 ・プロジェクト創出に向けた協議 ・GXに向けた地域ビジョンの検討
	実証・実装	プロジェクトの実証・実装 ・創出されたプロジェクトの実証・実装
	情報発信	成果の情報発信 ・実装プロジェクトの横展開